

## 事業活動を通じた社会への貢献

オリックスは、事業活動を通じて社会に貢献するという考えのもと、常に新しい価値を創造して社会に提供し、社会から必要とされる存在であり続けることを目指しています。今後も社会の課題やニーズに積極的に取り組み、オリックスならではの価値を提供していきます。

## オリックスが取り組む脱炭素社会への移行

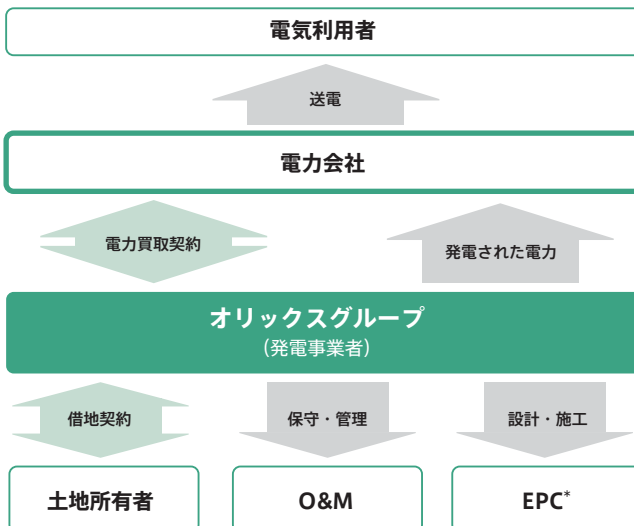
太陽光や、バイオマス、地熱、風力などの再生可能エネルギーの普及に取り組み、世界各国で進む脱炭素社会への移行に貢献しています。国内の太陽光発電事業では2017年3月末時点で990MW\*のプロジェクトを確保しており、日本でトップ規模の太陽光発電事業者となっています。これまでに培ったノウハウを活かし、海外での再生可能エネルギーによる発電事業をはじめ、環境エネルギー分野への投資にも取り組んでいます。

\*メガソーラー発電事業と屋根設置型発電事業の合計、うち稼働中は570MW

### 再生可能エネルギー事業（日本）

#### ●メガソーラー発電事業

自治体や企業などが保有する国内各地の遊休地を賃借し、最大出力1,000kW（1MW：メガワット）以上の大規模な太陽光発電所（メガソーラー）を建設し、運営しています。建設から運転開始後20年間に及ぶ発電までプロジェクトは長期にわたり、その間多くのステークホルダーが関与します。オリックスは事業主としてそのすべてのマネジメントを行い、安全かつ安定した事業運営に努めています。発電所を安定して運営していくためには、O&M（オペレーション&メンテナンス）が重要です。オリックスでは太陽光発電所の保守・管理において高い信頼性を持つ事業者に業務を委託するとともに、遠隔監視システムを通じて各発電所の状況を常に把握し、高い品質と発電効率の維持に努めています。



\*EPC：設計、調達、建設



オリックス淡路メガソーラー発電所（兵庫県淡路市）

#### ●バイオマス発電事業

群馬県東吾妻町で木質チップ専焼発電の「吾妻木質バイオマス発電所」を運営しています。化石燃料の代替としてバイオマスである木質チップを燃料にすることで、CO<sub>2</sub>排出量の低減につながるだけでなく、サーマルリサイクル技術の活用により、環境に配慮した発電事業を実現します。最大出力は13.6MW、2017年3月期の年間送電量は8,200万kWhです。

安定した電力供給には、品質の良い木質チップの確保が重要です。発電所では、建設廃木材や剪定枝に加え、従来活用が進んでいなかった間伐材の利用も、東吾妻町や地元の森林組合と共同して取り組み、地域の森林整備や木質チップのリサイクル率向上につなげています。また、燃焼灰の適切な処理も重要です。発電所では、燃焼灰の有効利用のためにリサイクル業者に処理を委託しています。



吾妻木質バイオマス発電所

## 再生可能エネルギー事業（海外）

### ● インド 風力発電事業

インドのインフラ開発・投資会社INFRASTRUCTURE LEASING & FINANCIAL SERVICE LIMITEDと共同で、インドで1,004MWの風力発電事業の開発・運営に取り組んでいます。本事業は、インドの中でも風況が良い南西部の7州に合計26カ所の風力発電所を開発しており、発電した電力は、主に州電力会社への固定価格買取制度に基づいて売電するとともに、一部は大口需要家へ売電します。



カルナータカ州



マディヤ・プラデーシュ州

### ● ベトナム 水力発電事業

ベトナムの水力発電事業会社Bitexco Power Corporation (BPC) に資本参加しています。BPCは、ベトナム全土で18カ所の水力発電事業を運営、建設しています。総発電容量は970MWで、民間最大手の水力発電事業会社です。



BPCが保有・運営するDakMi 4発電所

### ● 米国 太陽光発電事業

IGS Solar社と提携して、商業施設や学校などの屋根および土地に太陽光パネルを設置し、発電した電気を当該施設などに販売する事業を行っています。パネルは、全米7州の13カ所の施設や土地に設置済みまたは建設中で、想定される合計出力は20,000kWとなります。

## 環境エネルギー分野への投資

### ● Asia Climate Partners

#### アジアで環境エネルギー投資ファンドを運営

グループの資産運用会社Robeco Groep N.V.とアジア開発銀行と共同で、Asia Climate Partners (ACP) の運営に参画しています。ACPは、アジア地域における環境改善や低炭素化関連の企業を対象とする専門ファンドとして最大規模のプライベート・エクイティ・ファンドです。国内外の政府機関や銀行、保険会社もACPの投資家として参加しています。香港に拠点を置く専門チームが再生可能エネルギーやクリーンテクノロジー、資源効率化、水資源、農業、その他の低環境負荷領域の事業の投資機会を検討しています。

#### 投資対象地域

中国・インド・東南アジア

#### 投資対象セクター

再生可能エネルギー・資源利用の効率化・環境ビジネスの3分野

#### 投資実績(2017年3月末)

インドの冷凍・冷蔵物流会社 Coldex Logistics  
 アジアで広範囲に活動する蓄電池製造会社 Fluidic  
 インドの風力発電事業者 Skeiron  
 中国の太陽光発電事業者 Panda Green Energy Group Limited

## オリックスが取り組むエネルギーの効率的な利用と供給

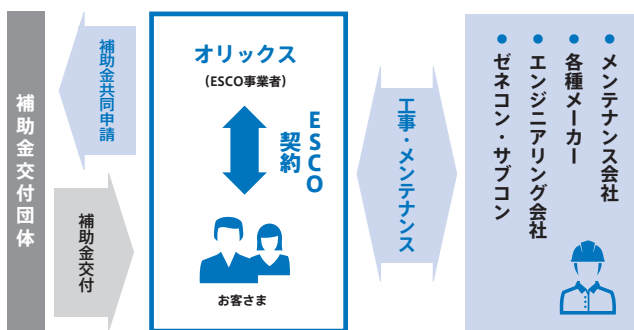
省エネルギーサービス、蓄電システムレンタルサービス、電力小売など、さまざまな事業を展開しています。お客さまのニーズに合わせた商品やサービスの提供を通じて、省エネルギー化やエネルギーコストの削減を実現することで、エネルギーの効率的な利用と供給に貢献しています。

### エネルギーの効率的な利用

#### ● 省エネルギーサービス事業 (ESCOサービス)

ESCO (Energy Service Company) サービスは、工場・建物内の生産設備や発電設備などの機器設備の更新・設置に要する費用、メンテナンス費用や効果検証に関わる費用を定額化し、その支払いをエネルギーコスト削減分で賄うことで初期負担なくメリットを享受いただき、省エネルギーや生産性向上を実現するサービスです。省エネルギーや生産性向上とコスト削減を同時に実現できる手法として多くの企業や自治体が導入しており、2017年3月末の実績件数は約700件です。

オリックスは、エネルギー診断により、お客さまのエネルギー使用状況を把握し、省エネルギー手法の提案から実施までトータルにサービスをご提供します。さまざまな物件用途に対応し、特定メーカーに限らない最適な機器・アイテムを選定し、導入後の維持管理から効果検証、運用コンサルティングまで、継続したサポートを行います。

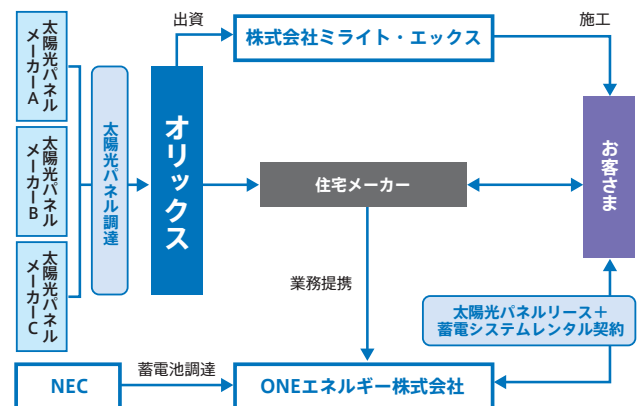


#### ● 蓄電システムレンタルサービス事業

オリックス、日本電気株式会社 (NEC) が出資する ONE エネルギーは、一般家庭向け小型蓄電システムのレンタルサービスを提供しています。ハウスメーカーなどと提携し、一戸建て住宅を対象に、家庭用蓄電システム一式をレンタルでご提供しています。

お客さまは蓄電システムの導入により、夜間に割安な電力を貯めて昼間に使うことで電気料金を低減でき、最大需要電力の抑制 (ピークカット) にも貢献できます。また、停電時の非常用電源としても活用できます。ONE エネルギーでは、蓄電システムと

太陽光発電システムを組み合わせたサービスもご提供しています。お客さまは、システムの併用により太陽光で発電した電気の余剰分を貯めること、もしくは売ることが可能になります。



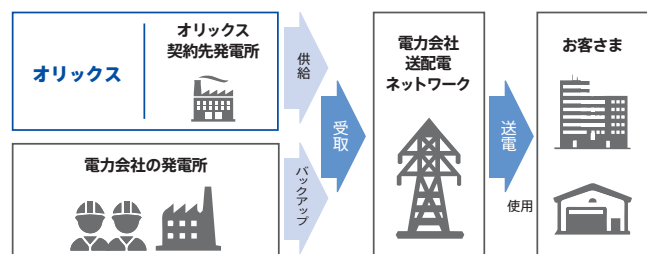
### エネルギーの効率的な供給

#### ● 電力小売事業

小売電気事業者 (新電力) として、法人のお客さまの高圧 (特別高圧を含む) 施設を対象に、割安な電力を供給しています。対象は、東北電力・東京電力・中部電力・関西電力・中国電力エリアです。2017年3月期の年間電力販売量は229,640万kWhで、2017年3月末の電力供給先は約1万施設です。

ご契約のお客さまには電力使用状況を見える化するサービスをウェブサイト無料で提供しています。主なサービス内容は、次のとおりです。

- 月々の電力使用量や電力料金、30分ごとの使用実績を確認・データダウンロード可能
- 複数施設でご契約いただいている場合は、施設ごとのデータを一覧で比較可能





## オリックスが取り組むストック型・循環型社会の形成

「価値あるものを長く大切に使うストック型社会」の形成に向けて、そして「リサイクル、再資源化、天然資源の有効利用により廃棄物の発生を抑制し、環境負荷低減を図る循環型社会」の形成に向けて、さまざまなサービスの提供を通じて貢献しています。廃棄物の再資源化と不用物の適正処理・リサイクル、車両や機器のリユース、環境性能の高い商品やサービスの提供などの事業に取り組んでいます。

### 廃棄物の再資源化と 不用物の適正処理・リサイクル

#### ● 廃棄物の再資源化および廃棄物処理支援事業

オリックス資源循環は、埼玉県寄居町にて、最先端の熱分解ガス化改質方式を採用したゼロエミッション施設\*1（寄居工場）を埼玉県とのPFI事業として運営しています。廃棄物を約2,000℃でガス化・溶融し、完全に再資源化できるのが最大の特長です。1日当たり450トンの廃棄物処理が可能で、民間の処理施設（焼却・溶融）としては、国内最大規模です。廃棄物は、さまざまな工程を経て、アスファルト舗装の材料（スラグ）や道路の凍結防止剤（工業塩）などに再資源化されます。また、溶融時に発生する精製合成ガスは敷地内の発電施設で高効率発電の燃料として利用し、余剰電力は電力会社に売電しています。排出ガスには厳しい規制値を設け、ダイオキシン類は法令規制値の1/10、その他の項目も自主規制値を設定するなど、環境負荷を極限まで抑制しています。

寄居工場では企業の産業廃棄物だけでなく、市町村の処理能力を超える家庭ごみなどの一般廃棄物も受け入れています。市町村のごみ処理事業を補完するサービスを充実させ、約50の自治体と契約しています。また、市町村の処理施設の大規模修繕や建て替え時、トラブルによる運転停止時などにごみ処理の委託を受けるバックアップ機能も果たしています。最近では、災害で市町村の処理能力を超えて発生した廃棄物の処理を受託するケースも増えており、複数の市町村と災害時のごみ処理バックアップ協定を締結しています。

オリックス資源循環の子会社であるジークライトは、国内で最大級の管理型最終処分場を運営しています。寄居工場が持つ廃棄物の焼却・溶融機能に加えて、最終処分の機能も備えることで、廃棄物に関する企業や自治体からの幅広いニーズに対し、ワンストップで対応できる体制を整えています。



オリックス資源循環 寄居工場



ジークライト エコポート最終処分場

\*1 廃棄物を原材料などとしてすべて有効活用することで、不要な排出物を一切出さないこと。

#### ● 不用物リユース・リサイクル・適正処理サポート事業／ 金属リサイクル処理事業

##### 不用物リユース・リサイクル・適正処理サポート事業 （広域リサイクルシステム）

オリックス環境は、不用物の回収やリユース、リサイクル、適正処理を、日本全国で複合的にサポートするネットワークを構築しています。処理会社の選定や配車手配、売却時の価格査定やコスト削減提案、適正処理に関する事務作業を一元管理し、全国均一のクオリティで回収、リサイクル、不適正処理の防止に努め、お客さまの不用物の処理をサポートしています。収集運搬会社・中古品販売会社・中間処理会社・リサイクル会社などと提携する適正処理ネットワークにてお客さまの多様なニーズに対応しています。

##### 金属リサイクル処理事業（自社処理施設）

オリックス環境は、千葉県船橋市と埼玉県春日部市で、機械類・OA機器などの金属系廃棄物を中心に扱う中間処理施設を運営しています。機械類などの金属混合物は、回収、保管、一次加工、再生品（素材）化までを一貫して行い、品質の高い金属素材を選別しています。OA・IT機器などの希少金属が含まれている機器類は手解体、データ消去、素材化までを一貫して行い、素材ごとに分別しリサイクルしています。

##### 全国のネットワークにより3R\*2と適正処理に対応



\*2 Reduce(廃棄物の発生抑制)、Reuse(再利用)、Recycle(再資源化)の3つのRの総称。

## 車両・機器のリユース

### ● 中古車リース事業／中古車販売事業／ 車両買取・売却代行サービス事業

オリックス自動車は、自動車リース、レンタカー、カーシェアリングに加え車両管理サービスなど、自動車に関連するサービスを総合的に提供し、車両管理台数は国内最大規模の128万台(2017年3月末)となっています。車両に関する専門性を活かし、中古車両を活用する事業にも取り組んでいます。中古車の流通の場である入札会場についても自社運営し、中古車の部品に至るまでリサイクルされるよう活用しています。

リースまたはレンタカー事業で提供していた車両に加え、法人・個人のお客さまの車両買取や、法人のお客さまの車両売却代行サービスを通じて中古車両の流通に携わっています。中でも、リースやレンタカー車両は、定期的に整備・点検などのメンテナンスがされている良質な中古車両です。

中古車両は、すべてに厳しい検査を実施し、独自の基準を満たすもののみを小売店舗でリースまたは販売にてご提供しています。それ以外の中古車両については、全国の自社入札会場で入札会を開催し、他社へ売却しています。再販が不可能な車両については、解体して部品としてリサイクルしています。



入札会場

### ● 中古機器販売事業

オリックス・レンテックでは、電子計測器、科学・環境分析機器、IT関連機器などハイテク機器のレンタルサービスを行い、レンタルラインアップは3万2千種、164万台(2017年3月末)となっています。

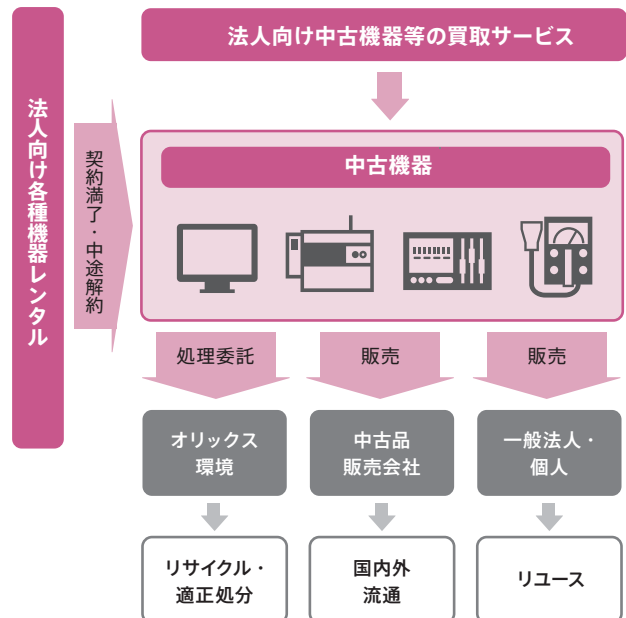
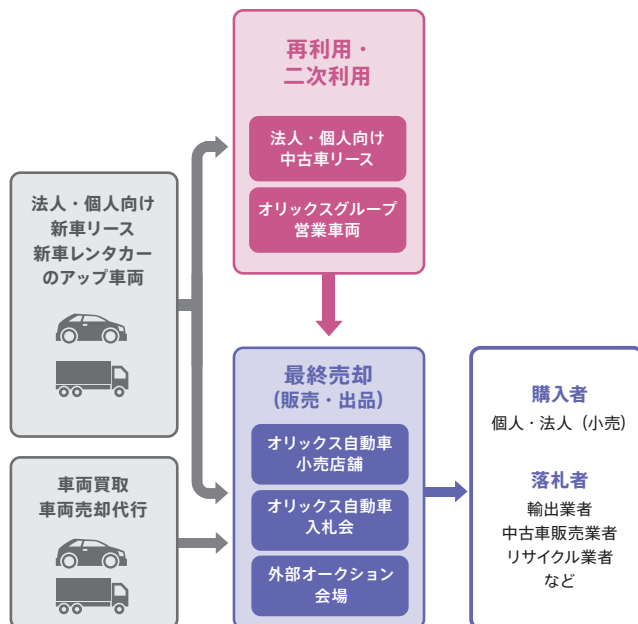
パソコン、サーバ、計測器、分析機器など、レンタルの契約満了もしくは中途解約から生まれる中古品を、レンタル品と同様の動作確認・精度確認を行うなど徹底した品質管理で整備し、リーズナブルな価格で法人、個人のお客さまへ直接販売するほか、中古品販売会社さまへも定期的なオークション開催や、ウェブサイトを通じて販売しています。

また、お客さまの保有する機器、機械、設備などの資産買取サービスも実施しています。機器の入れ替えや設備の更新、工場の統廃合や移転などで発生する不用物を、レンタル事業を通じて得たノウハウを活かして査定し買い取ることで、お客さまの処分の手間とコストの低減に貢献しています。

買い取った機器のうち、リユースが可能な機器は中古業者に販売しています。再販が難しい機器については、グループ会社であるオリックス環境に処理を委託し、オリックス環境にてリサイクルや適正な処分を行います。



中古品販売の陳列風景



## 事業活動を通じた社会への貢献

## 環境性能の高い商品・サービスの提供

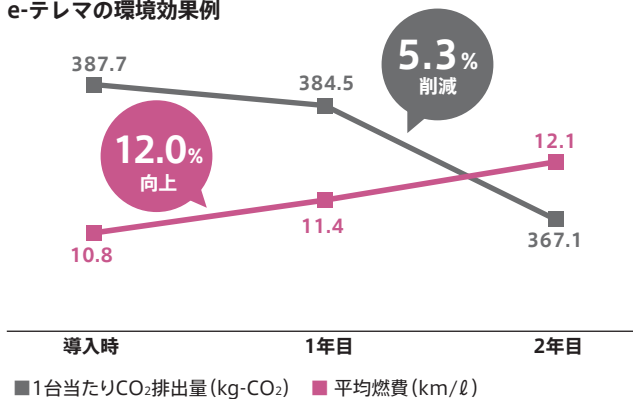
## ● テレマティクスサービス事業

オリックス自動車提供のテレマティクスサービス「e-テレマ」は、お客様の車両に通信とGPS機能を備えた車載器を搭載し、車両の運行状況を可視化します。運転速度や急加速・急減速などのドライバーの挙動、燃費、CO<sub>2</sub>排出量などの情報をリアルタイムに取得し、これらの運行データを分析して車両利用における環境負荷の低減を実現しています。

具体的には、危険挙動(速度超過、急加速、急減速)発生時に設定先のアドレスへメールが配信されるため、危険挙動メールが送付されない運転を心がけることが、安全運転＝エコ運転＝燃料費削減、燃費向上、CO<sub>2</sub>削減につながります。

2017年3月末のテレマティクスサービス提供車両台数は145,000台です。

## e-テレマの環境効果例



## ● 自動車メンテナンスリースサービス事業

オリックス自動車では、車両の調達、定期点検、車検、各種税金の支払い、事故対応など、車両に関わる管理業務の大半をパッケージ化したメンテナンスリースサービスをご提供しています。

点検時に、適正なオイル交換・補充、タイヤの空気圧チェック、磨耗・劣化した部品の交換などを実施することで、燃費向上や排出ガス抑制につながっています。また、故障修理時の部品交換の際は、再生部品の活用を推進することで省資源化に努めています。

オリックス自動車メンテナンスを委託している整備工場は、2017年3月末で約9,100社です。また、メンテナンスの品質向上を目的として、1984年にオリックス・メンテナンス・クラブを設立し、主要提携整備工場が加入しています。ほかには賛助会員として、タイヤ・バッテリーメーカー、損害保険会社、油脂・部品メーカーなども加入しています。同クラブでは毎年1回の全国大会や、年に2回の地域別連絡会の開催で情報共有を図るとともに、研

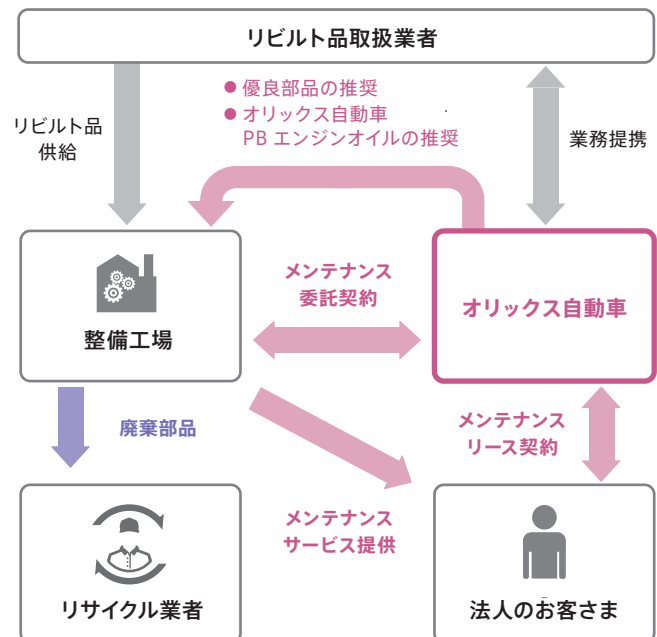
修会も開催して整備技術やサービスレベルの向上に努めています。オリックス自動車では、整備委託先に対して定期的に業務実態調査を行い、安全走行に必要なレベルのメンテナンスを行っているか、過剰なメンテナンスを行っていないかを確認しています。

車両の整備・修理に使用する部品の一部は、オリックス自動車が各工場にリビルト品を現物支給しています。リビルト品は、使用済み部品を分解・洗浄し、磨耗・劣化したパーツ(部位)を新品と交換して再利用することで、新たな部品を製造する過程で発生するCO<sub>2</sub>排出量の低減に貢献しています。完成品には厳しい検査基準が設けられており、また品質チェックも行われることから、新品と同等の性能になっています。必要かつ良質な部品を確実に入手できるように、オリックス自動車では複数のリビルト品取扱業者と提携しています。これらの業者に対しても年1回の品質チェックも含めた選定を行い、信頼性の高い業者とのみ取引を行っています。

車両の整備・修理によって発生した廃棄部品は、各整備工場がリサイクル業者を通じて資源としてリサイクルしています。



自動車整備工場





## オリックスが取り組む高齢化社会対策

高齢者が安心して暮らすことのできる社会の形成に向けた対策は、高齢化の進む社会における重要な課題となっています。オリックスでは、高齢者に安心して快適な暮らしを提供する高齢者住宅運営事業や、高齢ドライバーの事故リスクを低減する見守りサービスなどを通じて、課題の解決に取り組んでいます。

### 高齢者住宅運営事業

オリックス・リビングは、世界一のスピードで高齢化が進む日本で、介護の常識を変え、全く新しい高齢者の暮らしと介護のスタンダードの創設を目指しています。2017年3月末で全国30カ所において生活、介護、医療サービスを連携させた有料老人ホーム、高齢者の住まいを運営しています。介護される入居者の心身の負担や、介護職員の身体的負担の軽減を図るため、全拠点に介護リフトを導入するなど、安心して快適な暮らしをご提供しています。介護ロボットやITを導入してさらに省力化を図り、介護職員の負担軽減を進めています。これにより職員が入居者とのコミュニケーションに充てる時間を増やし、一層のサービス向上を

図ることとしています。

また、介護現場の研究・開発・創造拠点として「オリックス・リビング イノベーションセンター」を開設し、現在の介護現場が抱えているさまざまな問題に対する革新的な答えを導き出すことを目指しています。現在、介護現場では職員の約8割が腰痛を訴え、2025年には38万人の職員が不足するといわれています。すでに人手に頼るだけの介護には限界がきており、この状況を打開するためには新たな技術開発による介護現場の省力化が急務となっています。介護の最前線で実際に求められているニーズを、メーカーや研究機関などにスムーズに伝え、介護する人とされる人にとって本当に使いやすく役立つ補助機器の開発に貢献しています。

#### 開発実績

- 見守りセンサー「Neos+Care® (ネオスケア)」(ノールップレジジョン(株)と共同開発): ホームの居室にいる高齢者の様子を赤外線距離センサーで捉え介護職員に通知するシステム
- 壁収納型介護リフトつるべSセット「Swing Lift CoCoRo」(株)モリトーと共同開発): 居室内の移乗に使用するリフト
- 昇降式洗面台「frasse care plusmotion」(株)シブタコと共同開発): 男女の体格差から車いす利用者まで幅広く対応する昇降式洗面台
- 高齢者婦人靴「poem」(株)パンジーと共同開発): 身体機能の低下を補うため機能性に加えデザインにこだわった靴
- 高齢者が安心して飲み物を楽しめるユニバーサルデザインマグカップの監修(製造はニッコー(株))

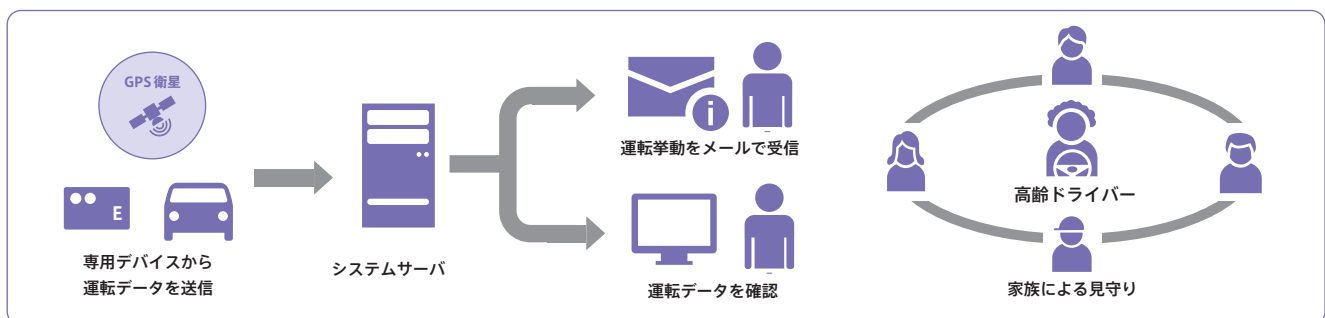
### テレマティクスサービス事業 (高齢ドライバーの見守りサービス)

オリックス自動車は、高齢ドライバーのご家族向けに、テレマティクス技術を活用した事故リスクを低減する見守りサービス「あんしん運転Ever Drive」の提供を2017年2月より開始しました。死亡事故件数に占める高齢者比率は年々増えており、本サービスにより運転を見える化することで、危険運転の兆候を早期に把握することを目指しています。

本サービスは、見守りたいドライバーの車に専用車載機を搭載し、速度超過や急加速・急減速などの運転挙動をリアルタイムで家族に共有します。オリックス自動車は、法人向けテレマティク

スサービス「e-テレマ」を2006年より提供しており、Ever Driveはそのノウハウを活かして開発されました。付帯サービスとして、医師や看護師による健康相談、認知機能のチェックテスト、緊急時の駆け付けなどもご用意しています。また、高齢者の運転状況を可視化することで、認知症など体調の異変にも気がつきやすくなります。将来的には、蓄積されたデータを分析し、高齢ドライバー向けサポートサービスの開発を目指します。

さらに、「e-テレマ」やEver Driveで蓄積したビッグデータを自治体や警察、大学や研究機関、病院や介護施設と連携し、事故のない車社会を目指して活用していく方針です。



## オリックスが取り組む地域活性化

コンセッション事業、農事業、旅館運営事業などを通じて、地域の活性化に貢献しています。空港運営を手がけるコンセッション事業では、地域の企業や自治体と連携してビジネスや観光需要の増加に取り組んでいます。競争力と付加価値の高い農事業と、老舗旅館の再生が観光客増加につながっている旅館運営事業は、地域経済の発展や地域雇用の創出・拡大に貢献しています。

### コンセッション事業

コンセッションとは、空港や道路・上下水道などの公共施設について、施設の所有権を公的機関に残したまま、運営を民間事業者が担う事業形態です。日本政府は経済活性化と財政健全化に向けてコンセッションを推進しており、インフラ老朽化、人口減という社会全体の課題への対応として、オリックスも積極的に取り組んでいる分野です。

オリックスにおけるコンセッション事業の第1号は、関西国際空港および大阪国際空港（伊丹空港）の運営で、これは国内初の民間による本格的な空港運営事業となりました。オリックスとフランスのVINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立された関西エアポート株式会社は、関西国際空港および大阪国際空港の運営を新関西国際空港株式会社から引き継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しました。44年間という長期にわたり運営を行いますが、民間企業としての創意工夫・ダイナミズムと公共インフラの担い手としての社会的責任のバランスを取りつつ、両空港の継続的な発展を目指します。

航空路線や利用客の増加には、空港だけではなく、空港周辺の魅力を高めることも必要です。関西エアポート株式会社では、空港施設の充実に向けた取り組みを継続的に行うとともに、地域の企業や自治体とも連携してビジネスや観光の需要を高めることにも取り組んでいます。



関西国際空港

### 農事業

オリックスでは、規制改革や事業環境の変化が見込まれる農業を長期的な成長分野の一つとして捉え、競争力と付加価値の高い農業の展開を通じて、地域経済の発展に貢献することを目指しています。

#### 加太菜園（2004年10月設立）

和歌山県では、カゴメ株式会社とトマト菜園の合併会社を運営しています。オランダの最先端技術を用い生食用トマトなどを栽培しています。コンピュータが温度や湿度、水分量を自動的に管理し、トマトに適した栽培環境をコントロールするハイテク菜園で、高品質で安全・安心なトマトを育てています。2005年から生産を開始し今年で第13作目を迎えますが、現在では正社員、パートを合わせ200名前後の雇用創出を実現しており、地域に根差した企業として運営がなされています。

#### オリックス農業（2014年2月設立）

兵庫県では、廃校を有効利用した完全人工光型の植物工場を運営し、リーフレタスなどを生産しています。工場内は外気を遮断し無農薬栽培が可能で、異物混入のリスクが少なく、季節や天候の影響を受けにくいのが特徴です。また生菌数が少ないため、洗浄工程コストが削減でき、環境への負荷低減や、栄養価を保つこともできます。連作障害の心配もないため、高効率で安定した生産が可能となっています。廃校の有効利用で過疎地化する地方に新たな雇用を生み、徹底した衛生管理のもと、安全・安心でおいしい野菜の生産と安定供給を行っています。





### オリックスハヶ岳農園 (2015年4月設立)

長野県では、株式会社本多園芸と共同で農業法人を設立し、自然光を利用した水耕栽培施設において、サラダほうれん草などの葉物野菜の生産に取り組んでいます。ハウス内の環境制御と養液管理を行うことで、季節にかかわらず一年を通じた周年栽培が可能となり、年間19作の効率的な生産と地域での安定的な雇用創出を実現しています。生産した野菜は、オリックスグループの営業ネットワークを活用して、小売業や飲食業、食品メーカーなどのお客さまに直接販売しています。今後は、より安定的な生産体制を構築するとともに、市場を介さない効率的な流通販売モデルを確立することで、農事業の活性化を通じた地域社会への貢献と地域雇用の拡大を目指します。



### やぶファーム (2015年6月設立)

国家戦略特区 (中山間農業改革特区) である兵庫県養父市では、養父市100%出資のやぶパートナーズ株式会社、JAたじま、地元農業者との共同出資により、農地所有適格法人を運営しています。やぶファームでは養父市での生産・販売・物流が一体となった協力体制を確立し、中山間地域と呼ばれる農業の条件不利地域における新たな農業ビジネスモデルの構築に取り組んでいます。

中山間地域は、国土の約73%、耕地面積の約40%を占めており、やぶファームは、養父市と同じ問題を抱える全国各地に、中山間地域農業のモデルを示すべく、安全・安心でおいしい野菜の生産、および野菜の新たなサプライチェーンの構築を行い、日本の農業をビジネス化し、地域活性化を推進しています。

### スマートアグリカルチャー磐田 (2016年4月設立)

静岡県では、農業を起点とした地方創生の実現に向け、富士通株式会社、株式会社増田採種場と共同でICTを活用した大規模な環境制御型施設において、トマト、パプリカ、ケールなどの生産を行っています。センサーやビッグデータ、AIなどの技術を活用して農産物の生産性や品質を高め、食・農全体のバリューチェーン (種苗～生産～加工、出荷～販売など) で新たなビジネスモデルを創造し、地元磐田市との連携強化による地域ブランディングと安定的な雇用創出による地域経済への貢献を目指しています。

## 旅館運営事業

オリックス不動産では、2002年の旅館事業開始以降、これまでに8施設の温泉旅館運営に携わっています。各地の老舗旅館の再生事業においては、地元従業員の雇用継続を重視して取り組んでいます。また、新規設備投資の実施やサービスレベルの改善による来館者の増加は、観光客増加といった地域経済の活性化にもつながっています。

### オリックス不動産が運営する7つの「温泉旅館」

名称	所在地	運営開始	客室数	収容人数
別府杉乃井ホテル	大分県別府市	2002年9月	647	2,914
御宿東鳳	福島県会津若松市	2004年6月	160	860
大月ホテル和風館	静岡県熱海市	2005年11月	28	120
ホテル ミクラス	静岡県熱海市	2007年1月	62	176
蓼科グランドホテル 滝の湯	長野県茅野市	2011年9月	145	600
宇奈月杉乃井ホテル	富山県黒部市	2014年6月	129	726
ホテル万惣	北海道函館市	2015年10月	86	286

2006年12月より「鳴子ホテル」の支援を開始し、2011年10月31日をもって前経営陣が営業権およびホテル資産を再取得し再生完了

名称	所在地	運営開始	客室数	収容人数
鳴子ホテル	宮城県大崎市	2006年12月	128	550

### 別府 杉乃井ホテル オリックス投資後の変化

	稼働率	宿泊者数	施策
2003年	52%	251千人	大展望風呂「棚湯」
2008年	68%	345千人	バイキングレストラン
2015年	100%	628千人	直接集客
2016年	100%	670千人	劇場型バイキングレストラン
2017年*	91%	641千人	屋外バイキングレストラン

\*2016年4月の熊本地震の影響で前期比減少



## オリックスが取り組むスマートでレジリエントな社会の実現

レンタル事業、自動車事業などの商品・サービスを通じて、スマートでレジリエントな社会の実現に貢献しています。レンタル事業では、豊富な機器ラインアップで企業のR&D（研究開発）を支援するとともに、最新鋭のロボットレンタルサービスも展開しています。自動車事業では災害対応や業務効率化といったお客さまのニーズに対応する特殊車両を開発しています。

### レンタル事業（企業のR&D支援）

オリックス・レンテックでは、電子計測器や科学・環境分析機器、IT関連機器、医療機器など、3万2千種、164万台（2017年3月末）のレンタル商品のラインアップを取り揃えています。1カ月未満の短期利用から1年以上の中長期利用まで、お客さまのニーズに応じた期間でのレンタルを通じてR&D（研究開発）や資産の最適化をサポートしています。そのほか、お客さまの業務アウトソーシングを支援する計測関連サービスや、お客さまのIT資産の最適運用支援を行うIT関連サービスもご提供しています。

#### ● ロボットのレンタル

##### （最新ロボットの円滑な導入をサポート）

法人のお客さま向けにロボットレンタルサービス「RoboRen」をご提供しています。食品、医薬品、化粧品をはじめとした幅広い業界での利用が見込まれる協働ロボットのレンタルを皮切りに、今後高い需要が見込まれるものづくり分野、サービス分野、介護医療分野、インフラ・災害対策・建設分野において最新鋭ロボットのラインアップを拡充していきます。少子高齢化による労働力の減少や、技術革新による企業の競争力激化の流れを受け、製造業をはじめ幅広い産業でロボットの効果的な活用を検討する動きが加速しています。一方で、ロボットの導入にあたっては、高額な初期コストや操作方法など、専門知識の不足が課題となっています。オリックス・レンテックでは、自社専任のエンジニアによるティーチングや電話でのサポートのほかに、ロボットショールーム「Tokyo Robot Lab.」においてロボットの動作や操作性を確認・比較検討できる機会をご提供しています。



ロボットショールーム「Tokyo Robot Lab.」

### 特殊車両の開発・販売事業

オリックス自動車では、トラックや特殊車両のリースで培ったノウハウを活かし、お客さまのご要望に応じた装備を搭載した「移動金融車（移動店舗車）」や「移動事務所車」を企画・開発しています。

「移動金融車」は東日本大震災で店舗が被災した地方銀行からの要請をきっかけに開発を開始したもので、金融機関の店舗を開設することなく金融サービスを提供できる車両です。BCP（業務継続計画）対策として導入し、自然災害に備える金融機関に加え、現在では経営効率化のために店舗統廃合を行った地域で活用する金融機関が増加しています。

「移動事務所車」は、労働時間削減など業務効率化を図りたいというお客さまのご要望をきっかけに開発した車両です。簡易的事務所機能として、営業用バンを改造し、作業机、収容機能付き椅子・インバーター・エアコン・LEDルームランプなどが装備されており、ちょっとした空き時間に事務作業を行うことができます。労務効率の向上や従業員の疲労の削減、また事務所を借りるために発生するコスト削減も可能になり、仮設事務所の設置が難しい建設現場などで活用されています。さらに、蓄電機能も備えており、被災地での利用も想定しています。

2017年3月末データ

- 移動金融車 販売台数 62台
- 移動事務所車 レンタル台数（在庫数）全国で100台



移動事務所車